

ご 案 内

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。
当センターの研修につきまして下記のとおりご案内申し上げますので、受講者の
派遣方につきまして格別のご高配を賜りたくお願い申し上げます。

令和4年度研修

地 域 の 浸 水 対 策

— ゲリラ豪雨対策など総合的な雨水排水対策の推進 —

共 催 一般財団法人 全国建設研修センター
一般社団法人 建設コンサルタンツ協会
後 援 国 土 交 通 省
全国知事会・全国市長会・全国町村会

近年、各地でゲリラ豪雨が頻発していますが、地方公共団体においては雨水排水対策のための施設整備が必ずしも十分ではありません。そのため各地域において採用可能なハード対策、ソフト対策の組み合わせによる効果的な浸水対策の実施が必要とされています。

本研修では、各部門の第一線の講師による雨水排水対策の種々の取り組み事例、関連事業施策の制度の概要や考え方、中小河川流域などにおける実施事例などの講義に加え、総合的な雨水排水対策の推進に必要な知識を修得することを目的としています。

短期間で総合的に学べる大変有意義な研修であり、集合研修では、全国から集まった参加者の相互交流、情報交換の貴重な機会として好評を得ています。

また、集合研修に参加できない方のために、当該研修の講義をライブ研修として、リアルタイムでも配信いたします。

皆様のご参加をお待ちしております。

《受講された方々の声》

- ・地域の浸水対策について、実際の被害とともに様々な視点からの考えを知ることができた。
- ・雨水排水対策について、各人の様々な視点からの現状や分析が非常に興味深く、学びになることが多かった。
- ・複数の地域の浸水対策について事例紹介があった為、参考にできそうな事例が多く見受けられた。

【研修期間】 令和4年5月18日(水)～5月20日(金) 3日間

【研修場所】 一般財団法人 全国建設研修センター 研修会館
〒187-8540 東京都小平市喜平町2-1-2
TEL 042-324-5315 <https://www.jctc.jp/>

当センターホームページよりインターネットで研修の申込ができます。

※受講経費の助成制度がある道県(政令市を除いた市町村職員の実務研修が対象となります)

集合研修は、〔北海道〕・青森・岩手・栃木・群馬・〔神奈川〕・新潟・富山・山梨・岐阜・静岡・奈良・和歌山・岡山・山口・徳島・高知・〔大分〕・〔宮崎〕の19道県。ライブ研修は〔 〕を除く15県。

詳細は、各道県市町村振興協会・こうち人づくり広域連合にお問い合わせください。

令和4年度研修「地域の浸水対策」実施要領

— ゲリラ豪雨対策など総合的な雨水排水対策の推進 —

1. 目的 近年頻発しているゲリラ豪雨等による浸水被害に対して、地域における総合的な雨水排水対策を推進するために必要な幅広い事業施策に関する知識を修得する。
2. 対象者 国、地方公共団体、独立行政法人及び民間企業等において、雨水排水対策関係の業務に携わる者
3. 募集人数 **【集合研修】** 30名 **【ライブ研修】** 定員はありません
4. 研修期間 令和4年5月18日(水)～5月20日(金) 3日間

【集合研修に関する注意事項】

※全寮制を取り止め、通学制とします。

※当分の間、研修期間中に体温の測定をします。その際 37.5℃以上の発熱が確認された場合は、当該研修の受講をお断りさせていただきますのでご了承ください。

※マスク持参のお願い

各自マスクを持参していただきますようお願いいたします。

※今年度より近隣のホテルと提携し、研修生特別料金で宿泊できるようになりました。

当センターホームページより予約できますのでご利用ください。

5. 集合（配信）日時

【集合研修】 5月18日（水）、12時～12時30分までに受付を行ってください。

【ライブ研修】 5月18日（水）、講義開始の30分前から配信しますので、講義開始までにログインしてください。

6. 教科目、講師及び研修場所（次頁以降参照）

7. 申込先及び問い合わせ先

一般財団法人 全国建設研修センター 研修局 研修担当：風間、江澤
〒187-8540 東京都小平市喜平町2-1-2

※ 申込はインターネット、郵送、FAX いずれでも受け付けています。

ホームページアドレス：<https://www.jctc.jp/>

TEL:042-324-5315 FAX:042-322-5296

※申込方法 **【集合研修】** インターネット、郵送、FAX

【ライブ研修】 インターネット

8. 研修会費及び納入先

(1) 研修会費 66,000 円（1人当たり、消費税含む）

(2) 研修会費納入先

三菱UFJ銀行 新宿支店

普通預金 No.0000316

ザイ) センソクケンセツケンシュウセンター

一般財団法人 全国建設研修センター

【集合研修】 は受講終了後1ヶ月以内、

【ライブ研修】 は請求書到着後、研修開始前までにお振込ください。

※1 振込手数料はご負担ください。

※2 お振込の際は、「振込依頼人名」等の頭に受講通知書等に記載されている「申込番号」を入力してください。

※3 **【集合研修】** を受講される方は、当日持参も可能です。

9. 申込締切日

令和4年5月2日（月）

【 集合研修 】

1 0. 継続教育 (CPD) について

(一社) 建設コンサルタンツ協会の継続教育 (CPD) 認定プログラム (昨年度 CPD 単位 14.16)

1 1. その他

- (1) ご持参いただくもの (筆記用具、電卓 (関数機能付き)、共済組合員証又は健康保険証、雨具等)
- (2) 研修受講中の服装及び履物は、研修にふさわしい常識的なものを着用してください。
- (3) 駐車場はありませんので、自家用車でのご来場はご遠慮ください。

【お知らせ】

食事については、平日の昼食時のみ、お弁当 (税込 500 円) の販売を行います。
支払いは、直接販売員へお願いします。

【ライブ研修】

1 0. 継続教育 (CPD) について

(一社) 建設コンサルタンツ協会の継続教育 (CPD) 認定プログラム 昨年度 CPD 単位 14.16

1 1. ライブ研修に関するご案内

(1) 動作環境

- ・インターネットが閲覧できる環境 (通信料は各自負担となります)
- ・推奨OS : Windows 8.1 以降, Mac OS X 10.11 以降
- ・推奨ブラウザソフト : Google Chrome, Microsoft Edge (バージョンは、すべて最新版)
- ・上記環境に該当しても、セキュリティ環境によっては閲覧できない場合があります。

※研修センターホームページの申込画面にある確認用動画で閲覧可能か、お申込前にご確認ください。

(2) 注意事項

- ・お申込みに当たっては、「WEB研修規約」の内容を確認し、同意の上お申込みください。
- ・動画を録画、キャプチャーすることやSNS等へのアップは禁止します。
- ・サービス利用に当たってのサポートは致しかねます。
- ・申込者のみ閲覧可能とし、視聴ID等の譲渡を禁止します。
- ・受講される人数分お申込みください。

(3) その他

- ・申込締切日以降、受講に必要な「ID/パスワード」を送信します。また、申込時に登録された住所に「研修テキスト」を送付します。
- ・研修開始の3日前 (土日祝日は除く) までに「ID/パスワード」「研修テキスト」が未着の場合はご連絡ください。
- ・「ID/パスワード」通知後にキャンセルはできません。

1 2. 修了証書の発行

ID/パスワード送信時に、「学習報告書」を添付いたします。

「学習報告書」に必要事項を記入の上、返信してください。確認後、修了証書をお送りいたします。

令和4年度研修「地域の浸水対策」時間割

— ゲリラ豪雨対策など総合的な雨水排水対策の推進 —

講義日時	講義時間	教 科 目	主 な 内 容	講 師	
				所 属	氏 名
5/18 (水)	12:00 ~ 12:30	受 付			
	12:30 ~ 13:00	開講の挨拶、オリエンテーション			
	13:00 ~ 15:30	2.5 【基調講義】 ゲリラ豪雨対策など総合的な雨水排水対策の現状と今後の方向	<ul style="list-style-type: none"> ・地方公共団体の雨水排水対策(ハード整備) ・ソフト対策の現状と課題 ・XバンドMPLレーダー利活用 	中央大学 理工学部	教 授 山 田 正
	15:40 ~ 17:10	1.5 流域治水の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・近年の降雨の傾向 ・治水事業の効果 ・「流域治水」への転換 ・流域治水関連法 	国土交通省 水管理・国土保全局 治水課	課長補佐 池 田 大 介
5/19 (木)	9:00 ~ 12:00	3.0 江戸川区の事例に学ぶ地域の浸水対策 — 低平地都市部における総合的な浸水対策の取り組み —	<ul style="list-style-type: none"> ・ゼロメートル地帯における総合的な浸水対策事業のハード整備 ・高潮対策等を含むハード及びソフト対策 	元 東京都・江戸川区 土木部 部長 公益財団法人 リバーフロント研究所	技術審議役 土 屋 信 行
	13:00 ~ 14:30	1.5 下水道事業における都市排水対策について	<ul style="list-style-type: none"> ・これまでの下水道による浸水対策 ・下水道による浸水対策の取組・支援制度 ・水防法・下水道法の改正 ・今後の政策の方向性 	国土交通省 水管理・国土保全局 下水道部流域管理官付	課長補佐 橋 本 翼
	14:40 ~ 16:30	2.0 最近の気象の特徴と豪雨災害について	<ul style="list-style-type: none"> ・近年の降雨特性と対応策(ゲリラ豪雨など) ・気象情報とその利用法 	一般財団法人 日本気象協会 事業本部 社会・防災事業部 兼 経営企画室	調査役 平 松 信 昭
	16:40 ~ 17:30	1.0 【事例紹介】 東京都世田谷区の豪雨対策事例	<ul style="list-style-type: none"> ・世田谷区豪雨対策行動計画における流域対策の取り組み 	世田谷区 土木部 豪雨対策・下水道整備課	主任主事 佐 子 山 勉
5/20 (金)	9:00 ~ 12:00	3.0 ケーススタディ — 小規模な流域における総合的な雨水排水対策の進め方 —	<ul style="list-style-type: none"> ・モデル小規模流域における総合的な雨水排水対策の考え方(下水道、河川、農地排水等を総合的に取り込んだ面的対策整備) ・事例研究(演習) 	建設コンサルタンツ協会 国土基盤技術委員会 河川計画専門委員会 八千代エンジニアリング株式会社 事業統括本部 国内事業部 河川部 技術第二課長	五十嵐 武
	12:00 ~ 12:10	閉講式			

※ 教科目及び講師については変更することがあります。

令和4年度研修 地域の浸水対策 集合研修用 申込書

※ライブ研修の申込は、インターネット申込のみとなります。

一般財団法人 全国建設研修センター

C304

ふりがな 氏名				年齢・性別 満才
最終学歴	<input type="checkbox"/> 大学院	<input type="checkbox"/> 大学	<input type="checkbox"/> 短大	<input type="checkbox"/> 高専
	<input type="checkbox"/> 専門学校	<input type="checkbox"/> 科卒業/修了		
当研修に関する経験年数	年	ヶ月	役職名	<input type="checkbox"/> 事務 <input type="checkbox"/> 技術
勤務先	(勤務先名)			
	部	課	TEL	
	E-mail	@		
勤務先種別	<input type="checkbox"/> 国、地方公共団体	<input type="checkbox"/> 独立行政法人等	<input type="checkbox"/> 技術センター、財団、社団	
	<input type="checkbox"/> 建設業者	<input type="checkbox"/> コンサルタント	<input type="checkbox"/> その他	
勤務先所在地	〒 -			
研修会費納入方法	<input type="checkbox"/> 振込 <input type="checkbox"/> 持参			

※ 申込書に記入された氏名、年齢等の個人情報、研修を円滑に実施するためのものです。

申込書の記載事項は、研修の事務連絡及び実施に必要な書類等の作成以外の目的では利用いたしません。

<地域の浸水対策研修>

受講者派遣機関名

〒 - TEL

所在地

派遣事務担当者

所属・氏名

キリトリセン

<研修場所>

一般財団法人 全国建設研修センター
研修会館

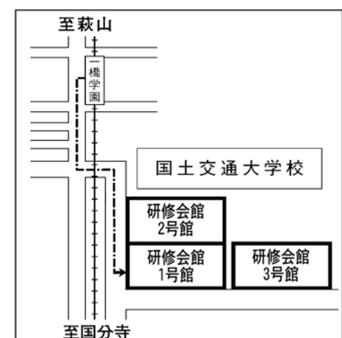
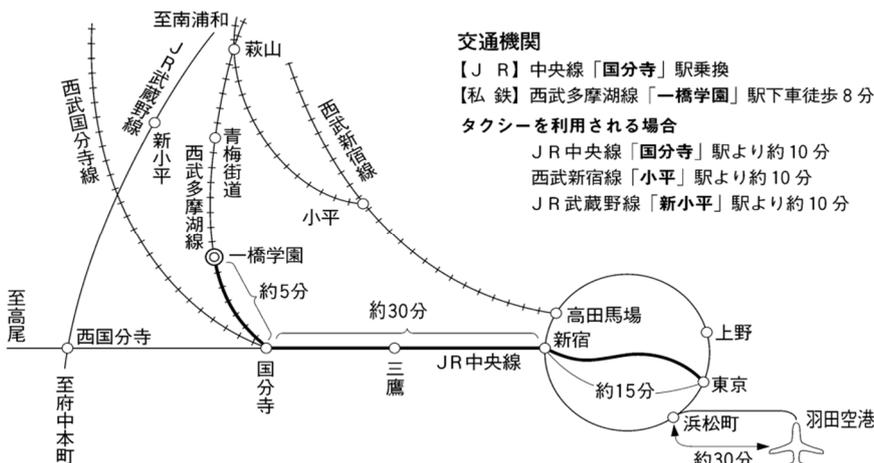
※1号館にお越しください。

〒187-8540 東京都小平市喜平町2-1-2

TEL 042(324)5315(代)

FAX 042(322)5296

<https://www.jctc.jp/>



【参考】令和4年度、当センターが実施いたします河川、砂防・海岸、防災（一部）部門の研修は次のとおりです。

研修名	※対象者	研修初日	日数	研修会費(円/人)
地域の浸水対策 【集合+ライブ研修】	一般	5月18日(水)	3	66,000
砂防等計画設計 【集合研修】	一般	5月31日(火)	4	79,000
河川構造物設計 【集合研修】	一般	6月28日(火)	4	75,000
河川整備計画・事業評価 【集合+ライブ研修】	一般	8月30日(火)	4	74,000
土砂災害対策 【集合+ライブ研修】	一般	9月14日(水)	3	70,000
水害対応タイムライン 【集合+ライブ研修】	一般	11月30日(水)	3	70,000

※「一般」… 行政、民間を対象とした研修

令和4年度に実施する研修の実施計画についてはホームページでご確認ください。

ホームページアドレス <https://www.jctc.jp/>

新型コロナウイルス感染症の感染防止のための対応方針

- (1) 当センターの宿泊施設等の状況が、濃厚接触のおそれが避けられないため、当面全寮制を取り止め通学とします。
- (2) 「人が密集していない」状況にするため、募集人数を減じます。
- (3) 「換気の悪い密閉空間」にしないため、講義の休憩時間等には必ず換気を行います。
- (4) 「近距離での会話等」を避けるため、グループ討議及び同発表等は実施しません。
- (5) 「人が密集している」バスの移動を避けるため、現地研修は実施しません。

※新型コロナウイルス感染症の状況次第によっては、宿泊や現地研修等を再開いたします。
具体的な研修内容、実施方法等については、ホームページ等を通じてお知らせします。